

医療機関の皆様へ

横浜市保健所長 木村 博和

インフルエンザの報告増加に関する注意喚起等について

日ごろから、横浜市の感染症対策に御協力いただき厚く御礼申し上げます。

現在、横浜市内では、インフルエンザの定点あたりの報告数が第 39 週（9 月 22 日から 9 月 28 日）時点で 1.64 となっており、令和 7 年 4 月までの流行期入り基準※である 1.0 を超えました。区別の流行状況としては、鶴見区、神奈川区、南区、港南区、磯子区、港北区、緑区、青葉区、都筑区、戸塚区、栄区の市内 11 区で、定点医療機関あたりの患者報告数が 1.0 を超えています。最新情報は「横浜市メディカルダッシュボード」に反映されていますので、ぜひ御活用ください。

市内の小中学校、高等学校からの学級閉鎖報告数や、保育園など社会福祉施設における集団発生報告数も同様に増加しており、今後も集団生活の場ではさらなる感染拡大が予想されます。

10 月 1 日からは、高齢者インフルエンザ予防接種も開始しています。接種対象となる方で御希望の方がいらっしゃいましたら、接種機会が確保できるよう御配慮をお願いいたします。

また、集団感染の発生予防・拡大防止のため、各医療機関におかれましては、院内での感染対策等、引き続きご留意ください。

※令和 7 年 4 月 7 日からの急性呼吸器感染症 (ARI) のサーベイランス開始に伴い、定点医療機関数に変更があったため、開始前に使用していた基準を参考としています。

	参考 URL (横浜市ウェブサイト)	二次元コード
横浜市メディカルダッシュボード (感染症)	https://iryo-dashboards.city.yokohama.lg.jp/infectious/	

添付資料

- ・ 2025-2026 横浜市インフルエンザ流行情報 1 号
- ・ 「インフルエンザの流行が始まりました」 (記者発表資料)

担 当：横浜市医療局健康安全課健康危機管理係
電 話：045-671-2463 FAX：045-664-7296
E-mail：ir-kenkoukiki@city.yokohama.lg.jp

横浜市インフルエンザ流行情報 Ⅰ号

横浜市医療局健康安全課／横浜市衛生研究所

<<トピックス>>

横浜市内はインフルエンザが増加し始めました

【第 39 週(9 月 22 日～9 月 28 日)の概況】

- ✓ 定点あたりの患者報告数※¹は、横浜市全体で **1.64** となり、3 週連続して増加しています。
- ✓ 年齢別では、15 歳未満の報告が全体の 78.0%を占めています。
- ✓ 学級閉鎖等は 7 校(小学校 4、中学校 2、高等学校 1)で、患者数は 84 人です。

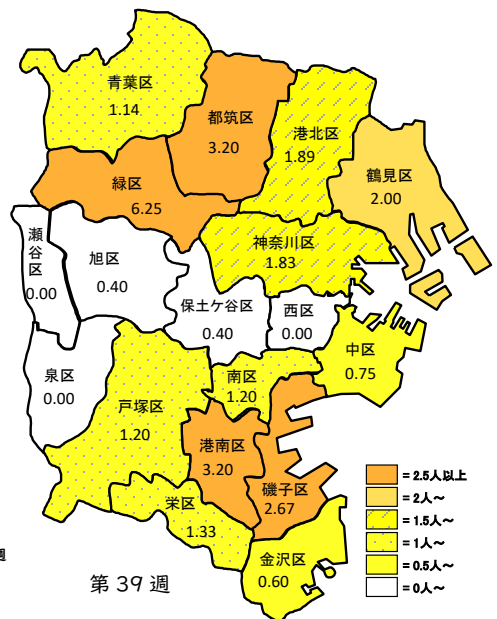
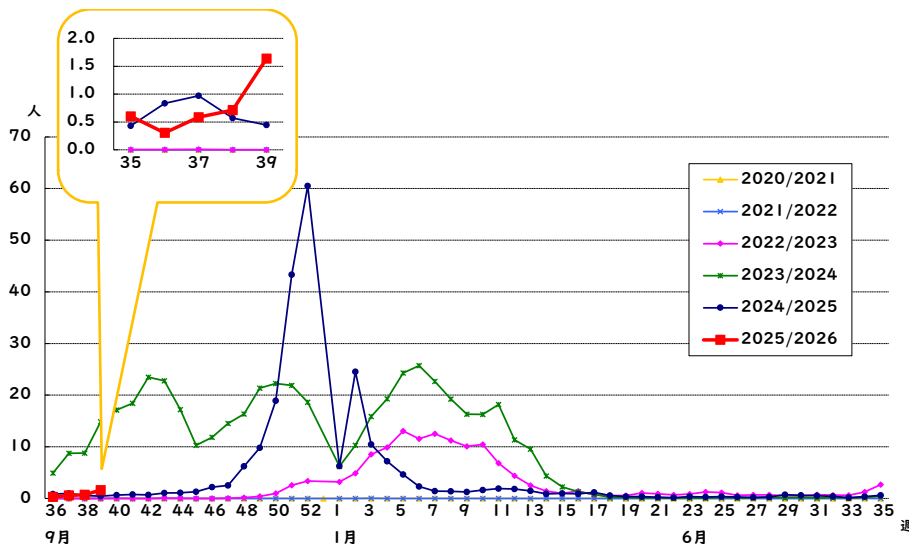
☞ ワクチン接種・咳エチケット・正しい手洗い※²等、早めの対策が重要です。

※¹ 定点あたりの患者報告数とは、1 週間に 1 回、定期的にインフルエンザ患者発生状況をご報告いただく医療機関(市内 90 か所)からの患者報告数の平均値です。

※² [令和 6 年度インフルエンザ Q&A | 厚生労働省](#)に、インフルエンザの予防方法等について掲載されています。

【市内流行状況】

市全体の定点あたりの患者報告数は、2025 年 9 月上旬(第 37 週 0.59)以降、3 週連続して増加しており、第 39 週に 1.64 となりました。



最新の感染症情報はこちら



横浜メディカル
ダッシュボード



衛生研究所
インスタグラム

EIKEN_YOKOHAMA_OFFICIAL

【お問い合わせ先】

横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課

TEL 045(370)9237

横浜市医療局健康安全課

TEL 045(671)2463

インフルエンザの流行が始まりました

横浜市では、感染症法に基づき感染症発生動向調査を実施しています。令和 7 年第 39 週（9 月 22 日～9 月 28 日）の全市集計において、流行期入りの目安となる基準（1 定点医療機関※¹ 当たり 1 週間の患者報告数 1.00 人）を超え、「1.64」となり、2025/2026 シーズンの流行期に入りましたのでお知らせします。市民の皆さま一人ひとりが早めに予防策を取りましょう。

※ 1 定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告する医療機関（市内 90 か所）。

令和 7 年 4 月 7 日から定点医療機関数に変更があったため、変更前に使用していた基準を参考としています。

市内定点当たりの患者報告数

年・週	期 間	患者報告数（人）（※ 2）	備考
令和 7 年第 36 週	9 月 1 日～9 月 7 日	0.31	
第 37 週	9 月 8 日～9 月 14 日	0.59	
第 38 週	9 月 15 日～9 月 21 日	0.71	
第 39 週	9 月 22 日～9 月 28 日	1.64	流行期入り

※ 2 患者報告数は医療機関からの追加報告により、数値が変動します。

【参考】横浜市感染症情報センター Web ページ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/eiken/idsc.html>

インフルエンザにかからない、うつさないためのポイント



インフルエンザにかかったかもしれないと思ったときは

- ☐ 人混みへの外出を控え、無理をせず十分に休養をとりましょう。
- ☐ 高熱が続く、呼吸が苦しい、意識状態がおかしいなど、具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。
- ☐ 乳幼児や高齢者、妊婦、免疫力の低下、基礎疾患のある方は特に重症化しやすいため、心配な場合は早めに医療機関を受診しましょう。

インフルエンザの予防接種について

- ☐ 重症化予防のため予防接種を受けましょう。（高齢者インフルエンザ予防接種は10月から開始しています。）

【参考】厚生労働省 Web ページ 「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

お問合せ先

（感染症対策全般について）医療局健康安全課長	竹澤 智湖	Tel 045-671-2442
（感染症発生動向について）衛生研究所感染症・疫学情報課長	横山 涼子	Tel 045-370-9279